

令和4年3月2日
第1回全日本ノービスカップショートトラック
スピードスケート選手権大会第2戦実行委員会

第1回全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート選手権大会 第2戦 の実施について

新型コロナウイルス感染防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 無観客試合として開催する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。
<https://www.skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=58>
大会参加については「新型コロナウイルス（Covid-19）感染防止対策における大会参加基準」に従う。
<https://www.skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=64>
- (3) 入場者は、参加選手（エキシビション）、競技役員、大会関係者、参加選手の所属団体（チーム）の監督・コーチ・スタッフ・関係者等、および大会実行委員会が認めた報道関係者とする。
監督・コーチ・スタッフ・関係者等については、選手1名につき3名を限度とし、チーム毎に大会事務局に届出（別紙「監督・コーチ・チームスタッフ・エキシビション届出書」）を期日（3月13日（日）21時）までに提出する。
最大人数を超える要望が有る場合は大会事務局で調整・判断する。
- (4) 入場者は来場日の前日に「抗原検査」を各自で行い陰性者のみ来場可能とする。
※抗原検査に関する詳細は別紙参照。
- (5) 来場者は2階会場入り口で「JSFヘルスチェック」アプリの提示もしくは健康調査票（別紙様式）を提出し競技役員のチェックを受けること。
なお健康調査票の場合、到着日の2週間前から記入すること。
<受付時のチェック内容>
 - ・「JSFヘルスチェック」アプリ登録内容もしくは健康調査票（2週間分）の確認
 - ・体温と体調のヒアリング（必要に応じて）

- ・2日目以降は初回入場時に2階会場入り口で検温チェックを受けること
- ・チェック完了者へのIDカードの受け渡し

※このIDカードが無いと会場には入場出来ない（公開練習を含む）

- (6) 会場への出入は、2階入口に限定するので、他の出入り口は使用しないこと。
会場内の座席は、観客席を利用してチーム毎に区画を指定する。
1階のリンクエリアには、出場選手・監督・コーチのみ立ち入りを許可する。
写真・ビデオ撮影は2階席から行う。
- (7) マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。
- (8) 選手はヒートボックスに入る時に自分のジャージやマスク等を保管する「マイバッグ」を用意する。
- (9) その他
 - ・競技会の結果については、セイコースポーツリンクを参照のこと。
<https://seikosportslink.com/skst/101/002/index.html?i=1102121023>
 - ・実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報は決定次第都度発表する。